

## 常願寺川水系 既存水力発電所の改修による 発電所出力変更について

平成22年3月31日  
北陸電力株式会社

当社は、小見発電所(富山市小見字川原割)及び上滝発電所(富山市中滝字小野海浦割)の設備改修に伴い、発電所出力を合計で600キロワット増加させたことから、電気事業法第9条第2項の規定<sup>1</sup>に基づき、本日(3月31日)、「電気工作物変更届出書」を経済産業省中部経済産業局へ届出しましたので、お知らせします。

### 〔発電所出力の概要〕

- ・小見発電所 出力15,200キロワット(100キロワット増)
- ・上滝発電所 出力10,100キロワット(500キロワット増)

当社は、低炭素社会実現に向けた電気事業者としての社会的責務を果たすため、原子力発電所の安全・安定運転を基本に、水力や太陽光、風力、木質バイオマスなどの再生可能エネルギーの導入拡大に取り組んでおります。

このたび、常願寺川水系にある小見発電所及び上滝発電所の2箇所において、発電機や水車の改修工事にあわせて機械効率の向上などを図り、発電所出力を合計600キロワット増加させました。

この2箇所の改修工事により、発電電力量が年間約330万キロワットアワー増加し、年間約1,000トンのCO<sub>2</sub>排出量削減効果が期待できます。

当社は、今後とも志賀原子力発電所の安全・安定運転を基本に、再生可能エネルギーの導入拡大やヒートポンプを中心とする高効率な空調・給湯の普及を進めるなど、低炭素社会の実現に積極的に取り組んでまいります。

以上

別紙：「小見発電所及び上滝発電所 設備改修工事の概要」

1：電気事業法第9条第2項の規定

発電所出力を変更する場合、出力変更後(事後)に経済産業省へ届出なければならない。

## 小見発電所及び上滝発電所 設備改修工事の概要

小見発電所 改修中の2号発電機



	小見発電所
運 転 開 始 年 月	昭和 7 年 9 月
水 車 型 式	立軸フランス水車
主 機 台 数	2 台
発 電 機 の 製 造 年	1号 平成 14 年 2号 平成 22 年 (昭和 7 年)
改 修 工 事 の 概 要	・老朽化した2号発電機 [経年 77 年]の改修 ・工事期間 H21 年 11 月 ~ H22 年 3 月
発 電 所 出 力	15,200kW(15,100kW)
増分発生電力量	約 40 万 kWh/年

( )内は変更前

上滝発電所 取替後の3号水車



	上滝発電所
運 転 開 始 年 月	大正 13 年 4 月
水 車 型 式	横軸フランス水車
主 機 台 数	3 台
水 車 の 製 造 年	1号 平成 2 年 2号 平成 3 年 3号 平成 21 年 (昭和 15 年)
改 修 工 事 の 概 要	・老朽化した3号水車 [経年 69 年]の取替 ・工事期間 H21 年 8 月 ~ H22 年 3 月
発 電 所 出 力	10,100kW(9,600kW)
増分発生電力量	約 290 万 kWh/年

( )内は変更前